



製品安全データシート

株式会社ニラコ
〒104-0061 東京都中央区銀座1-20-6
Tel : 03-3563-0555 Fax : 03-3563-2510
改訂 : 2010年10月1日
作成 : 2011年2月01日

整理番号 59K-17

FP00-12

製品名 : Apiezon WAX W

物質の特定	単一製品
化学名	真空シーリング/マウンティング/エッチング用ワックス
成分	ペトロラタム
含有量	95%以上
化学式	特定できない。
官報公示整理番号(化審法)	全ての成分は既存化学物質として登録されている。
TSCA/EINECS	全成分登録済 CAS No. 8012-95-1、64741-56-6
国連分類及び国連番号	なし(非危険物)
労働安全衛生法	通知対象物質 : 鉱油 含有量 約2%以下
PRT法	該当せず

危険有害性の分類

分類の名称	分類基準に該当しない
危険性	可燃性、火災予防条例 指定可燃物可燃性固体類
有害性	該当せず
目に入った場合	眼を刺激することがある。
皮膚に触れた場合	反復または長時間接触により刺激が生じ、炎症を起こす恐れがある。
吸入した場合	低揮発性であるが、蒸気またはミストの吸入を避ける。
飲み込んだ場合	ごくわずかな毒性。飲むと下痢、嘔吐をする可能性がある。

応急処置

目に入った場合	刺激が無くなるまで多量の水で洗眼すること。刺激が無くならない時及び溶解したワックスが眼に入った時には、医師の手当てを受ける。
皮膚に触れた場合	直ちに多量の水と石鹸でよく洗浄する。溶解したワックスが付着して火傷した時には、付着部分を水で十分に冷やし医師の手当てを受ける。
吸入した場合	速やかに暴露場所から移動する。過度に吸入して、不快感や頭痛等の症状がおこった時には、直ちに医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	無理に吐き出させずに、安静にして速やかに医師の手当てを受ける。

火災時の措置

消火方法 :	消火剤を使用して消火し、直接消火放水しない。消火従事者は呼吸器及び眼の保護具を着用する。煙、蒸気等の吸入を避ける。
消火剤 :	泡、粉末消火剤、炭酸ガス、噴霧水
火炎下に於ける分解生成物 :	フェーム、スモーク、炭酸ガス、一酸化炭素、微量の硫黄酸化物(有毒)

整理番号 59K-17

漏出時の措置

周囲の着火源を速やかに取り除く。漏出を止め、少量の場合には固化するのを待って、漏洩物を回収する。漏洩した場所は清掃する。

取扱い及び保管上の注意

取扱い：火気禁止。皮膚および眼を保護するために保護具を着用する。高温のワックスを取扱う時は、耐熱性のグローブ及び保護メガネを着用する。

保管：火気、熱源、強酸化剤などの近くに保管、貯蔵使用しない。屋内の指定した場所に保管する。使用後は、容器は密栓する。

貯蔵推奨温度：5 - 30℃

暴露防止措置

管理濃度：規定なし

許容濃度：日本産業衛生学会（1998年版） TWA:8mg/m³（有機物粉塵）

TWA:3mg/m³（鉱油ミスト）

ACGIH（1999年版） TWA:2mg/m³（フューム）

TWA:5mg/m³（鉱油ミスト）

設備対策：屋内は全体換気をする。換気の悪い場所及び粉塵、フューム又はミストの発生が多い場所に局所排気装置を設ける。取り扱い場所のちかくに洗眼設備および水洗い設備を設ける。

保護具：呼吸用保護具：通常必要なし

保護眼鏡：側板付安全メガネまたはゴーグルを着用する。

保護手袋：耐油性保護手袋又は耐熱性保護手袋を着用する。

保護衣：必要に応じて、耐油性エプロンを着用する。

物理／化学的性質

外観等：黒色固体

融点：55℃

密度：1.017 g/cm³ @20℃

溶解度：水に不溶、有機溶剤に可溶

蒸気圧：データなし

危険性情報

引火点：320℃以上（PMCC）

発火点：400℃以上（PMCC）

火災、爆発及び一般的危険性：

危険性は低い。本製品は、引火点またはそれ以上の温度に加熱されることにより燃焼しうる。燃焼の際、有毒ガスを発生する。

本製品は安定で危険な重合はおこらない。

混合してはならない物質及び回避すべき条件：強酸化剤、150℃以上の温度

危険な分解生成物：硫化水素および二酸化硫黄（ごく微量）

有害性情報

急性毒性：経口 LD50（ラット） > 2000 mg/Kg

経皮 LD50（ラビット） > 2000 mg/Kg

整理番号 59K-17

環境影響情報

環境影響：使用時及び廃棄時に、環境への悪影響を予知出来ない。

移動性：不揮発性／水中で不溶

分解性：好気性下でゆっくりと生分解される。

廃棄上の注意

廃ワックスは産業廃棄物で、投棄処分及び埋立て処分が禁止されている。

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って処理する。

輸送上の注意 『火気厳禁』

容器が破損しないように、水濡れや乱暴な取扱いを避ける。運搬方法、積載方法、混載物質等は適用される関係法令の定めに従う。

適用法令

火災予防条例：指定可燃物 可燃性固体類（指定数量：3, 0 0 0 kg）

化審法：既存化学物質名簿への登録

労働安全衛生法：通知対象物、既存化学物質名簿への収載

有機溶剤中毒予防規則：該当せず

特定化学物質等予防規則：該当せず

名称表示有害物質：該当せず

毒物劇物取締法：該当せず

P R T R 法：該当せず

水質汚濁防止法：油分排出規制（ノルマルヘキサン抽出物として検出される）

下水道法：鉍油類排出規制（5 mg / L）

廃棄物処理法：産業廃棄物規制（拡散、流出の禁止）

その他

この情報は当製品のみに関するものであり、他の物質と組み合わせて使用される場合には必ずしも適用されません。またいかなる工程での使用にも適用されるということではありません。この情報はこの資料発行日において弊社が知り得る限り最高のものであり、正確で信頼できるものと考えます。しかしながら、正確度、信頼性、完全性に対して何らの保証をするものではありません。使用者の特別な用途に対する適合性、完全性については、使用者自身の責任において判断してください。